

まちかど・ズームIN!

白石城や碧水園で多彩な催し

片倉小十郎白石城入城四百年記念祭

西暦1602年に片倉小十郎景綱公が白石地方を拝領し、白石城に入城して以来、今年でちょうど400年を迎えたことを記念して、10月27日、白石城や古典芸能伝承の館「碧水園」で「片倉小十郎白石城入城四百年記念祭」と銘打って多彩な催しが行われました。



記念式典・講演（碧水園）
大学うたいや日本舞踊、福島
講演など
名譽教授小林清治氏の
催されました。



▲白石城茶会（白石城天守閣ほか）
▲小原百矢納め（白石城本丸）
◀甲冑武者（白石城周辺・碧水園）

甲冑工房「片倉塾」の皆さんのが訪れた人達を400年前の時代にいざないました。

秋の風物詩

秋季川干し



10月19日から21日にかけて、用水路の維持補修のため、恒例の秋季川干しが行われましたが、19日の早朝、ボイスクワット白石第一団とその父母の皆さんなどが、沢端川のコイをいけすに移す作業を行いました。

参加者は、あらかじめ水量を減らしていた沢端川から、大きいものは1メートル近くもあるコイの重さに悪戦苦闘しながらも、次々とコイをすくい上げ、いきいきプラザわきのコンクリート製のいけすに移しました。

市民総参加を目指して

第1回市民文化祭開催

11月1日から4日にかけて、中央公民館および碧水園で、市民文化祭が開催されました。



従来、市民文化祭は、白石市文化協会が主体となり32回まで開催されてきましたが、一人でも多くの市民が参加できるようにと実行委員会が設立され、今回「第1回」として開催される運びとなりました。

文化祭には、芸能の部と展示の部に500人以上の出演や出品があり、大勢の市民が鑑賞して、文字通り「市民による市民のための文化祭」となりました。

ひこうせんと東保育園で動物園ごっこ

動物園は楽しいな！



ひこうせんと東保育園のこどもたちが11月1日、いっしょに動物園ごっこを行いました。

当日は、子どもたちが一生懸命に作った動物がたくさん登場しました。カバの大きな口にえさをあげたりゾウの鼻をすべったり、キリンやライオンの背中に乗ったりしながら楽ししく遊んでいました。

参加したひこうせんの園児は、東保育園の園児といっしょに遊んで、とてもいきいきして楽しそうでした。

一人ひとりの個性が輝く社会へ

男女共同参画フェスタinしろいし

11月2日、ホワイトキューブ・コンサートホールで「男女共同参画フェスタ inしろいし」が開催されました。

男女共同参画に関する写真コンクール表彰や、亘理の女性問題学習サークルの皆さんによる、夫婦の家事分担や男女間の偏見などを題材にした紙芝居上演に続いて、漫画家の石坂啓さんが「家族の楽しみ方」と題して講演を行い、軽妙なおしゃべりと従来の固定観念とは一線を画した石坂さんの育児や仕事への考え方多くの聴衆が引き込まれていました。

